



ワイズメンズクラブ国際協会西日本区

2017-2018 年度 メネット事業通信

2018 年 1 月 10 日 No.2 メネット事業主任 中道京子

《事業主題》 「生きる！希望を分かち合いながら」 “Live, sharing hope！”

《聖 句》 一つの部分が苦しめば、すべての部分が共に苦しみ、
一つの部分が尊ばれば、すべての部分が共に喜ぶのです。

(コリントの信徒への手紙Ⅰ 12章26節)

各部においてメネットアワー開催！—「子どもの貧困」に関する啓発活動実施—

*京都部第22回メネットアワー

9月10日(日) 12:10~13:10 ウェスティン都ホテル京都 参加者 58名



茂木美知子さん(NPO法人女性と子ども支援センターウィメンズネット・こうべ、WACCA代表)を講師にお迎えして、「貧困の連鎖をなくすために〜WACCAの取り組みから〜」と題して講演をしていただきました。さまざまな困難を抱えている子どもたちやシングルマザーたちの現状を知る機会になりました。悩みや困りごとを抱えていながらも、子どもたちは、それを表面には出さず、明るく振舞っていることが多いのですが、ふとした時に子どもの泣き声を聞くことがあるそうです。そうした小さなサインを受け止め、子どもに寄り添うことの大切さを語られました。

*阪和部メネットの集い

9月16日(土) 10:00~12:00 大阪南YMCA 参加者 39名

浅葉めぐみさん(NPO法人フードバンク関西理事長)による講演「フードバンクと子ども食堂」を聴きました。フードバンク関西では、寄贈された食品を経済的に苦しい母子世帯や子ども食堂などに食料支援を行っておられます。

また、地域活動の取組みとして、大阪東YMCA「YMCAこども広場」、大阪堺YMCA「さかいほっと広場」について、各担当主事からご報告をしていただきました。



＊六甲部メネットアワー

9月24日（日）11：00～12：30 神戸YMCA三宮会館 参加者 60 名



メネットアワーは、「私たちのこれから『子どもたちの未来』というビデオを観ました。その内容は、「なぜ子どもの貧困が問題となるのか」「ひとり親家庭の具体的な例」「支援の現状」などでした。大変わかり易く編集されており、「子どもの貧困」についての理解をさらに深めることができました。中でも「就学前教育が貧困の連鎖を断ち切る鍵だ」というお話は興味深かったです。そして、参加者からは積極的な意見が交わされ、有意義な時を持つことができました。

＊九州部メネットアワー

10月1日（日）13：00 ホテルセントラーザ博多 参加者 35 名

メネットアワーは懇親会ということで、昼食をいただきながら、各クラブメネット会から現状報告を伺いました。それぞれに活発な活動をされている様子がわかり、九州部メネットのパワーを感じました。

その後、部会でシンポジウム「困難を抱える子ども達の将来を考える」があり、パネリストとして雪田千春さん（フードバンク福岡理事）と田口吾郎さん（いなかネット理事）からそれぞれの活動について伺いました。無料塾「マナビバ」をされている田口さんが「子どもが進学を諦めるのをもう見たくない！」と言われた言葉が心に残りました。



＊瀬戸山陰部部会

10月14日（土）13：00～17：00 YMCA米子医療福祉専門学校 参加者 65 名



瀬戸山陰部で開催された講演は「子どもの貧困や虐待について学ぶ」でした。講師の安田壽朗さん（米子市要保護児童対策地域協議会会長）は、弁護士という立場から産学官民の協働の重要性を語られました。子どもの人権を守り、少しでも子どもを取巻く環境をよくするためには、法改正も必要であり、そのために自治体へ働きかけることも大切です。そしてワイズの活動として、地域でどのようなことができるのかを考える時になりました。

*西中部メネットアワー

10月28日(土) 11:00~12:30 エフピコ RIM ふくやま 参加者 30名

講師の奥野しのぶさん(NPO 法人こどもステーション理事長)は、15年前から福山市神辺で、「子育てしやすい、子どもたちが生き生きと暮らせる地域をつくる」をモットーに、子育て支援、DV 被害母子支援、ひとり親家庭学習支援や子ども食堂などと精力的な活動を展開されています。一緒に支援してくれるボランティアの養成も行っておられる報告に感銘を受けました。



*中部合同メネット会

11月18日(土) 15:00~19日(日) 10:00 湯涌温泉「お宿やました」参加者 25名

金沢湯涌温泉で一泊二日の合同メネット会でした。金沢クラブの皆様や中部の役員の皆様、理事、書記、次期理事と神戸クラブメネットたちの参加で和気あいの雰囲気の中で行われました。メインは津田たまえさん(フードバンク金沢・能登 事務局長)のフードバンクについてのお話でした。講師ご自身が進行性筋ジストロフィー症でありながらも、誰かのためにお役に立ちたいと精力的に活動しておられ、いろいろな困難にも明るく立ち向かわれているお姿に感動しました。金沢クラブのみなさまの細やかな心配りに、参加者一同、心も体もリフレッシュできたのではないのでしょうか。感謝いたします。



*びわこ部メネットアワー

11月25日(土) 12:50~14:30 草津市立まちづくりセンター 参加者 32名

自立援助ホーム「NPO 法人こどもビッツ・ユニット」代表 廣田敬史さんのお話を伺いました。このホームは、15~20才までの家庭のない、家庭にすることができない少年が入所して自立を目指す家です。子どもたちは就労困難、自立困難、社会適応困難などを抱えているそうです。わからないことや困ったことを相談し、頼ることができる場所を持っていることの大切さを改めて痛感しました。



また、午前中はびわこ部恒例の料理教室が大阪ガスディリバ草津でありました。メン・メネット 24名が参加し、とても楽しいお料理の時間でした。もちろんお味も最高でした!

国内プロジェクト事業のための席上献金とファンド物品購入協力に感謝！！

部会やメネットアワーの際、国内プロジェクトについてご説明をさせていただき、ご参加の皆様



からたくさんの席上献金を頂戴いたしました。心より深くお礼申し上げます。

また、ファンドとして、神戸にある知的障がい者作業所3団体のフィナンシェ、ナッツ、さをり織りを販売したところ、たくさんの方にご購入いただきました。重ねてお礼申し上げます。

皆様のご支援に大変励まされました。

子どもの“困り”に寄り添う シンポジウムのご案内

日時：2018年2月14日（水）13：30～16：00

会場：奈良県文化会館 小ホール

講演：渡辺一城氏（天理大学 人間学部人間関係学科社会福祉専攻教授）

パネリスト：

福沢俊彦氏

（奈良県社会福祉協議会 地域福祉課学習支援員）

市本貴志氏

（天理市市議会議員・NPO法人地域支援センター
副理事長）

林 聖子氏

（社会福祉士・特別支援教育士・スクール
ソーシャルワーカー）

主催：奈良クラブ・メネット会

参加費無料／申し込み不要

中西部メネットアワーのご案内

日時：2018年2月17日（土）14：00～16：00

会場：大阪YMCA土佐堀会館 10F

大阪市西区土佐堀 1-5-6

講演：「地域で取り組む子どもの居場所づくり」

～子どもと対等な関係を～

講師：西川日奈子氏

（NPO法人西淀川子どもセンター代表、保護司）

参加費無料／申込みは中西部北村知三メネット
主査までメールでお願いします。

メネット事業支援金のお願い

メネット事業支援金をご送金いただいてないクラブは、2月15日までにお願いいたします。

「子どもの居場所づくり」をしている 団体を支援しましょう！

現在、各部より「子どもの居場所づくり」の支援団体の推薦がされています。

国内プロジェクト支援金を各団体へ寄付をいたします。西日本区全体でそれぞれの団体をサポートできればと思います。





ワイズメンズクラブ国際協会西日本区

第21回西日本区大会 メネットアワー

メネット事業主題：生きる！希望を分かち合いながら

2018年6月9日（土） 11:00～12:40(受付開始10:30)

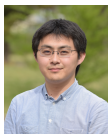
ANAクラウンプラザホテル神戸 9階【ジャスミン】

神戸市中央区北野町1丁目（新幹線・地下鉄「新神戸駅」直結）

登録費：2,000円（昼食代含む）

1. 2017-2018年度 メネット事業活動報告

2. 講演



「深刻化する子どもと若者の貧困と格差 ー いま私たちにできること ー」

講師：藤田孝典氏（NPO法人ほっとプラス代表理事）

プロフィール

1982年生まれ。首都圏で生活困窮者支援を行うソーシャルワーカー。NPO法人ほっとプラス代表理事。聖学院大学人間福祉学部客員准教授。反貧困ネットワーク埼玉代表。ブラック企業対策プロジェクト共同代表。厚生労働省社会保障審議会特別部会委員（2013年度）。著書に『貧困クライシス』（毎日新聞出版 2017）『下流老人』『続・下流老人』（朝日新聞出版 2015・2016）『貧困世代』（講談社 2016）など多数。

3. 申込：WEB登録または別紙参加登録用紙にてお申込みください。

お問合わせ：メネット事業事務局 中道京子 20172018jwrysmenette@gmail.com